

八学大、八工大初戦で涙

インカレH

第96回日本学生氷上競技選手権アイスホッケー競技男子アイスホッケー部が25日、三沢アイスアリーナで開幕した。初日は1回戦16試合が4会場で行われ、前回優勝の明大や今年の関東大学リーグで栄冠を手にした東洋大など強豪チームが順当に2回戦へ

駒を進めた。青森県勢は八学大が慶大に1-6、八工大が日大に1-17でそれぞれ敗れた。第2日の26日は、三沢アイスアリーナとテクノルア

▽1回戦
 明大 175-01 北陸大 6-10
 立教大 9-4 1-5 愛知学院大 8-1 0-1 京都産業大 18-4 1-1 神奈川大
 早大 4-0 1-1 関東大 3-0 2-4
 青大 2-2 0-0 法大 35-14 0-0 東北大 17-3 1-1 八工大
 早大 4-1 3-0 0-9 大 12-0 0-0 久留米大 13-4 1-1 上智大
 日体大 3-0 1-2 札幌大 16-0
 大東大 12-5 2-3 鹿谷大 1-1 0-1 立命館大 27-5 0-0 北海道大
 大 6-1 0-1 大 3-1 0-1 東洋大 41-13 0-0 岡山
 大 0-0 1-1 大 5-1 0-1 大 17-11 0-0

中盤まで無得点誤算 八学大、慶大守備崩せず

○…八学大が粘り強く戦う難敵に屈した。武田裕大監督は「中盤まで得点できなかったのが誤算だった。まだまだ未熟」と肩を落とした。

第2ピリオド（P）まで河村竜正は「東北では経験にF.W川岸を以て中心にゴールに迫るが、守備陣に阻まれ続けた。3点ビハインで迎えた第3Pには、相前を向いた。



【八学大―慶大】第3ピリオド、八学大は河村竜正（左）がシュートを決め、1-6とする